

「あっちち」形式   SS-E〇〇〇〇 (Eシリーズ)  
                          SS-K〇〇〇〇 (Kシリーズ)

「あっちち」の非常時のタンク水利用方法について

「あっちち」は、EシリーズとKシリーズがあります。「2. 各部の名称と安全表示ラベル」のページに、各シリーズの「逃し弁」と「排水口」を示します。

排水弁は、排水口の前後にあります。非常時のタンク水利用方法は、「(3) 本体の水を抜く方法」を参考にしてください。水を抜く方法の①～④を行った後、⑥で水をタンクから抜くことができます。バケツなどで水を受けてください。

排水弁の出口側が排水ピットなどに入っていて、水をバケツなどで受けられない場合は、⑤の減圧弁から水を抜いてください。減圧弁から水を抜く場合は、流量が少なくなります。

再度お使いになる場合は、「再度お使いになる場合の手順」を参考に、作業を行ってください。

#### 注意

排水口から出るお湯は、高温になっている場合があります。火傷にご注意ください。

タンクの水は、雑水としてご利用ください。飲用する場合は、一度煮沸してからご利用ください。

長期間「あっちち」を使用していない場合、飲用に利用しないでください。コンセントは、濡れた手で抜かないでください。感電の恐れがあります。

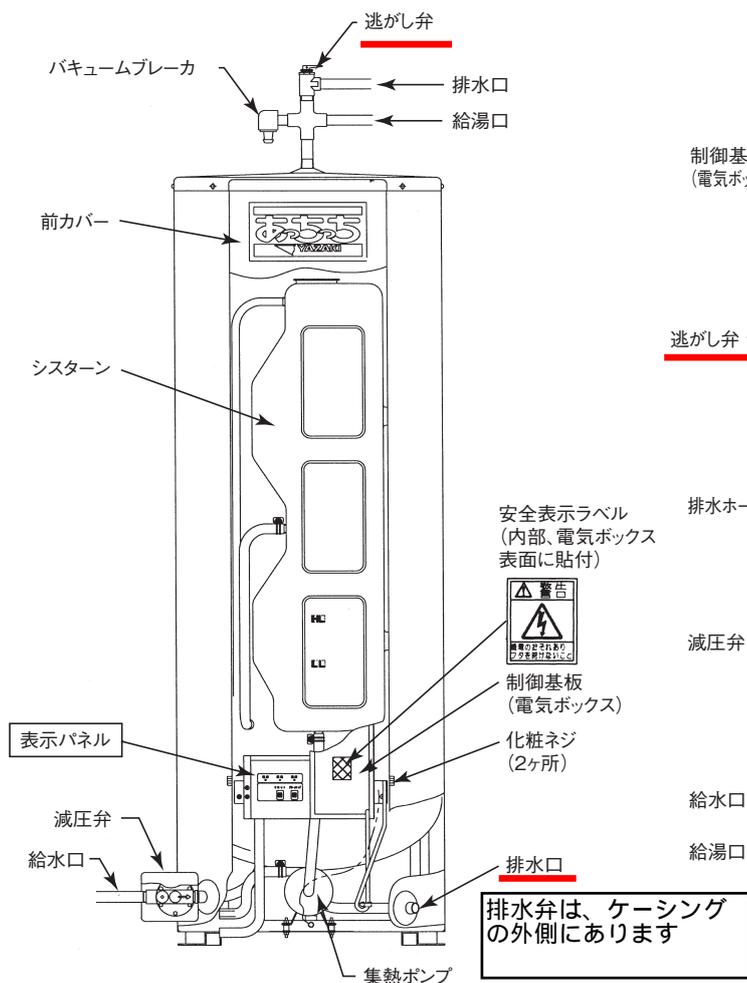
## 2. 各部の名称と安全表示ラベル

### 貯湯槽

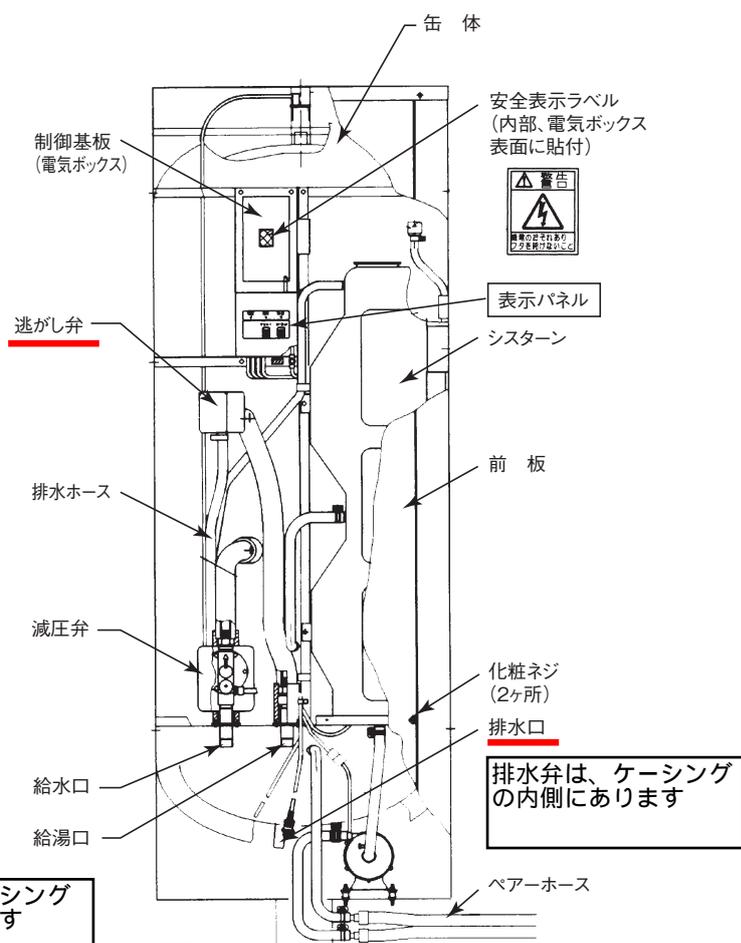
#### 安全表示ラベルについて

貯湯槽のお取り扱い上、重要な注意事項が安全表示ラベルに記載されています。これらの注意を必ずお守りください。

#### Eシリーズ（丸型貯湯槽）



#### Kシリーズ（角型貯湯槽）



### (3) 本体の水を抜く方法

①電源プラグを抜きます。

②給水栓を閉じます。

③化粧ネジ2本をゆるめて前板を外します。

(Kシリーズ角型貯湯槽)

④逃がし弁のレバーを上に取り上げます。

#### ▲注意

排水する場合、逃がし弁のレバーを引き上げてください。引き上げずに排水した場合、缶体内が負圧となり変形する恐れがあります。

⑤減圧弁の保温材を外して、付属のビニールホースを水抜き栓に差し込み、水抜き栓を押し込んで減圧弁の中の水を抜きます。

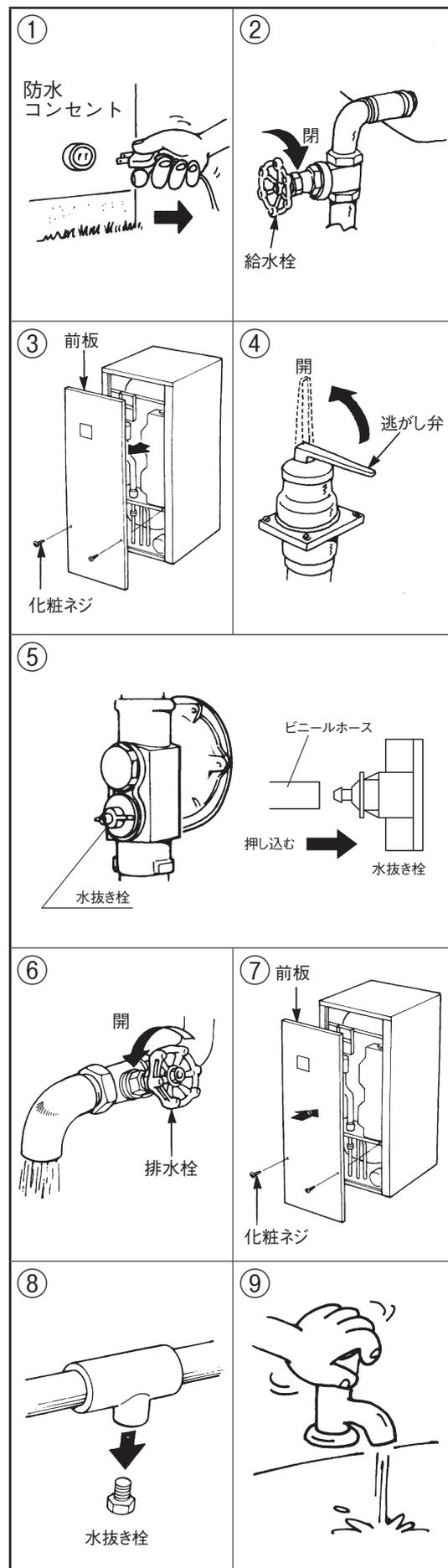
⑥本体下部の排水栓を開けて水を抜きます。

⑦化粧ネジ2本で前板を取り付けます。

(Kシリーズ角型貯湯槽)

⑧給湯配管の水抜き栓を開けます。

⑨すべての給湯栓を開けます。



## 6. ご使用方法

### (再度お使いになる場合の手順)

- ①すべての給湯栓・給湯配管の水抜き栓を閉じます。
- ②化粧ネジ2本をゆるめて前板を外します。  
(Kシリーズ角型貯湯槽)
- ③逃がし弁の排水ホースを機外に出します。  
(Kシリーズ角型貯湯槽)
- ④本体下部の排水栓と給水配管の水抜き弁をすべて閉じ、減圧弁に差し込まれているビニールホースを外します。  
(減圧弁の水抜き栓は、再び通水することにより自動的に元の位置に戻ります。)
- ⑤給水栓を開けて水を入れます(満水になるまでしばらく時間がかかります)。
- ⑥満水になると逃がし弁の排水ホースから水が出ますので、逃がし弁のレバーを元の位置(閉)に下げます。

#### ▲注意

逃がし弁の排水ホースから排水されることを確認してから逃がし弁のレバーを元通りに下げてください。確認しないと、正しく給湯できません。

- ⑦給湯栓から水が出ることを確認した後、本体の電源プラグを差し込みます。
- ⑧逃がし弁の排水ホースを元通りに機内に納め、化粧ネジ2本で前板を取り付けます。(Kシリーズ角型貯湯槽)

### 【4】長期停止

#### (1週間以上1ヶ月以下)

1週間以上1ヶ月以下の期間にわたって使用しない場合、本器はそのままの運転状態にしてください。ただし、凍結する可能性がある場合は、P16(3)本体の水を抜く方法の手順で水抜きを行ってください。

再度使用する場合は最初に200～300ℓ程度(浴槽一杯程度)の湯を流してから使用してください。

#### (1ヶ月以上)

1ヶ月以上の長期にわたって使用しない場合は、P16(3)本体の水を抜く方法の手順で水抜きを行い、更に集熱板・シスターンから全ての熱媒を抜くか、集熱器に日射を遮るカバーを掛けてください。

また、再度使用する場合も上記の手順に従って操作してください。

